



〔自分の考え〕



観測3 月の位置と形の変化を調べる

〔目的〕 継続的な観測により、同じ時刻に見られる月の位置と形の変化を確かめる。

〔準備〕 □記録用紙 □懐中電灯 □磁針 □時計

ステップ1 観測場所を決める

- 1 見晴らしのよい場所へ行き、磁針で東西南北の方位を確認する。
- 2 南を向き、東から西までの地上の風景や建物を記録する。

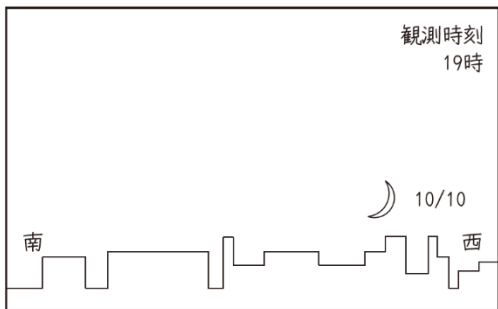


ステップ2 月の位置と形を記録する

- 3 夕方、西の空に三日月のような細い形の月が見られたら、月の位置と形、時刻を記録用紙に記録する。  
(または、朝方、西の空に満月のような丸い形の月が見られたら、月の位置と形、時刻を記録用紙に記録する。)
- 4 次の日も、同じ時刻に観測し、月の位置と形、時刻を同じ用紙に記録する。
- 5 これを2週間ほど続ける。



・夜間の観測は必ず先生か保護者と一緒にやる。



【結果の記録】

観測結果を整理する

2週間分の観測結果をもとに、同じ時刻に見られる月の位置や形に変化があるか、また、変化がある場合は規則性があるかどうかを考える。



・同じ時刻に見られる月の位置は、日を追って、どのように変化していくか。

・同じ時刻に見られる月の形は、日を追って、どのように変化していくか。

・9時や15時などの時刻で同じように観察したら、どのように変化していくだろうか。

〔他の人の考えや意見を記録しよう〕

<memo>